

大村市出身

壱岐に移住して2年目

## ●壱岐市農業支援事業協同組合

まつなが まな  
**松永 真奈 さん**



22才

第21号にして初めての壱岐島外出身者の登場！  
高校生の時に育てた植物が実ったことをきっかけに農業に魅了され、県立農業大学校へ入学。花きコースを卒業と同時に壱岐へ移住し、農家さんのもとで日々勉強中。バスケに陸上、バレーボールとスポーツ万能な一面も。

## お仕事 大公開!!

### <作業の内容>

小菊やラナンキュラス等の花きの収穫だけでなく、脇芽がたくさん出るように先端を切るピンチやネットをかける作業、雑草取り、さらには収穫した花きを段ボールに詰める出荷作業まで幅広く行う

～とある一日(花き農家での収穫作業の日)～

8:00

出勤

ハウスや路地栽培している  
花きの収穫作業

12:00~13:00

お昼休憩

移動して別の圃場  
での収穫作業

17:00

退勤

## 松永さんの職場



《所属》  
壱岐市農業支援事業協同組合  
《現在の派遣先》  
株式会社Solare (芦辺町箱崎本村触542)  
《業務》  
農業版マルチワーカーとして、1年を通じて様々な農家さんのもとで勤務

※写真はSolare事務所

★壱岐で輝く若者通信第21号★

## お仕事の魅力おしえて!

1年間でアスパラ、いちご、牛といった様々な農家さんのもとで勉強できるのはマルチワーカーの強み!

農業が初めてでも農家さん方がしっかりと教えてください。

農家さんごとにこんなにも栽培方法が違うのかという発見がある!

農業のマルチワーカーとして現在は花き農家に勤務



秘

## 壱岐で働こうと思ったわけは..?

「農業に携わる仕事を探すなかでJA等への就職も考えましたが、自分自身が農作業をしたい!でも家族が農業をしているわけでもなく、就農するのはハードルが高いな..と思っていたところ、農大の先生から壱岐で農業のマルチワーカーとして働けることを教えてもらいました」と話す松永さん。一人暮らしもしてみたかったとのことだが、初めて来る壱岐での就職を決意した松永さんの行動力には驚かされた。

こっそり教えちゃう

## どうしてこの仕事を選んだの!?

農大生の時に自らが育てた花を販売した際、お客さんから喜んでもらえたことがきっかけで農業の道に進むことを決意。壱岐でマルチワーカーとして働くなかで農家さんごとの栽培方法の違いや工夫を知り、気づきが多いのがこの仕事の良いところ。同じアスパラでも三者三様な育て方がされているのもおもしろい!



↑農大生時代に検定に向けて練習で作成した花束

## ちょっと!質問コーナー

### Q 休日の過ごし方は?

平日がかなりの体力仕事なので、休日はゆっくりすることが多いですが、スポーツが好きなのでソフトバレーをやったり、マルチワーカー仲間さんとホテルや星を見に行ったりもしています!

### Q 壱岐の魅力って?

街灯が少ないからその星のきれいさが好き!大村の自分が住んでいた地域とも意外と似ていて落ち着きます。

### Q 今後の目標は?

今後も様々な農家さんのもとで経験を積みながら、農業が好きだという思いは変わらないので、どうかたちであれ、ずっと農業には携わってみたいです。



### Q 後輩へのメッセージをどうぞ!

新たな挑戦って不安だらけだと思いますが、大切なことだと思います。苦手だと思う作業も続けてみれば慣れるし、やっぱり苦手だなと再確認することも学びになります。チャレンジって大切!壱岐に来て、マルチワーカーとして働くなかで身をもって感じました。

### Q 周囲から見た松永さんって?

ここに来てまだひと月ちょっとなのに本当によく頑張っています!(勤務先の先輩農家 日高さんより)

収穫にあたっては、つぼみの開き具合を目利きで判断しているのだから。これがかなり難しい!先輩方からは「真奈ちゃん、これも収穫していいとよ!」といったアドバイスが飛び交っていた。



↑取材時に収穫していた小菊

発行元

### 若者定着促進会議

野上(壱岐振興局 地域づくり推進課)

<お問い合わせ(事務局:壱岐振興局 地域づくり推進課)>

TEL: 0920-47-4396

MAIL: s13015★pref.nagasaki.lg.jp

※上記の「★」記号を「@」記号に置き換えて下さい。